

防衛装備技術国際会議／展示会

MAST Asia 2019

機器・商品展示 趣意書

2019年6月17日（月）～19日（水）

幕張メッセ

防衛装備技術国際会議／展示会

実行委員長 森本 敏

（第11代防衛大臣、拓殖大総長）

ご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、「MAST Asia 2019」を来年 6 月に幕張にて開催する運びとなりました。

本会議は、安全保障・防衛・防衛装備に係る技術・運用等を対象にした、日本では第 3 回目の開催となる国際会議/展示会です。MAST Asia は海底から宇宙までを対象とした海洋・防衛技術等を幅広くカバーしており、近年、関心が高まりつつあるインド太平洋の海洋における安全について少なからず影響を与えるとともに、今後積極的な海外展開が必要と考えられている我国の防衛産業基盤においても非常に効率的な情報発信の場となることが期待されています。

「MAST Asia 2019」には、国内外からの VIP を含む多くの参加者を見込んでおり、前回開催よりも大幅に増加すると予想されています。また、国内外の政府機関、研究所、企業等が行う多数の発表や展示は積極的な情報取得、意見交換や交流の場となり、成果を生む背景となり得るものと確信いたします。

つきましては、本会議の目的達成のため、甚だ恐縮ではございますが、本会議の開催意義をご賢察の上、格別のご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2018 年 9 月吉日

MAST Asia 2019
防衛装備技術国際会議／展示会
実行委員長 森本 敏
(第 11 代防衛大臣、拓殖大総長)

開催概要

1. 会議の名称

MAST Asia 2019 防衛装備技術国際会議／展示会
Maritime/Air Systems & Technologies for Defense, Security and Safety Conference,
Exhibition and Community Enabler

2. 主催・後援・協賛

主催：MAST Asia 2019 実行委員会
後援：防衛省、経済産業省（予定）、外務省（予定）
協賛：Naval Sea Systems Command（米海軍）、
Defense Science and Technology Group（オーストラリア）、
DSO National Laboratories（シンガポール）、
Department for International Trade（英国）、
フランス国防省、米国電気電子学会（IEEE）、他多数の政府機関・研究機関（予定）

3. 実行委員長

森本 敏（第11代防衛大臣、拓殖大総長）

4. 開催期間

2019年6月17日（月）～19日（水）

5. 開催場所

幕張メッセ
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1 / TEL：043-296-0001（代）

6. 大会ホームページ

<https://mastconfex.com/asia2019/>

7. 参加予定者数

約5,000名（海外・国内含む）

8. 使用言語

英語

9. 会議構成と日程（予定）

開催日	午前	午後
6月17日（月）	Opening remarks Keynote Session 1 Session 2A, 2B, 2C, 2D	Keynote Session 2 Product briefings Session 4A, 4B, 4C, 4D
6月18日（火）	Session 5A, 5B, 5C, 5D Plenary Session 1	Session 7A, 7B, 7C, 7D Product briefings Session 8A, 8B, 8C, 8D
6月19日（水）	Plenary Session 1	Session 10A, 10B, 10C, 10D Product briefings Press Conference

10. 開催目的

近年における海洋および航空安全保障環境変化の下で対応地域の安定と防衛技術発展に資することを目的として開催し、関連する防衛装備・技術に関する展示フェア・論文発表を行うと共に海洋および航空安全保障に関するシンポジウムを実施し、国際協力や防衛装備技術移転の促進を図る。

11. 会議開催の経緯と概要

(ア) 会議の背景と経緯

MASTは初回が2006年にニース（フランス）、その後欧米諸国等で毎年開催され、本年、2018年のニューデリー（インド）は15回目となる。これまでの開催履歴は下表の通りである。

名称	開催国	開催地	開催期間
MAST 2006	France	Nice	2006.09.04～09.06
MAST 2007	Italy	Genoa	2007.11.14～11.17
MAST 2008	Spain	Cadiz	2008.11.12～11.14
MAST 2009	Sweden	Stockholm	2009.10.21～10.23
MAST America 2010	USA	Washington DC	2010.06.22～06.24
MAST Europe 2010	Italy	Rome	2010.11.09～11.11
MAST Europe 2011	France	Marseille	2011.06.27～06.29
MAST America 2011	USA	Washington DC	2011.11.14～11.16
MAST Europe 2012	Sweden	Malmö	2012.09.11～09.14
MAST Europe 2013	Poland	Gdansk	2013.06.04～06.06
MAST EurAsia 2014	Turkey	Istanbul	2014.05.20～05.22
MAST Asia 2015	Japan	Yokohama	2015.05.13～05.15
MAST Europe 2016	The Netherlands	Amsterdam	2016.06.21～06.23
MAST Asia 2017	Japan	Makuhari	2017.06.12～06.14

2015年はMAST Asia 2015としてパシフィコ横浜でアジア最初で開催され、国内外から多くの参加者が得られた。2017年には再び日本（幕張メッセ）で開催され、2015年を超える参加者数を得ている。この兩年を他の大会と比較すると、参加者数等多くの指標で他の大会を大きく超えており、国内外の多くの人が我国周辺地域の防衛問題に注目している事が理解出来る。

(イ) 日本開催の意義および効果

MASTは対応分野において世界トップレベルの質・量を誇る研究成果発表、紹介、展示が行われることに定評があり、多くの国からトップレベルの政府関係者、企業代表、技術者等が参加している。このため、防衛技術の海外展開等に不可欠な各国の技術レベル、研究開発トレンド、各国の防衛力整備の方向およびその背景把握に最適である。また、その発表内容や展示はまさしくその時点で最新の内容を紹介するものであり、多くの発表者がその技術を開発した当事者であることから、発表者等と直接質疑を行うことにより、より効率的に、より詳細に、またより正確に確認することが可能となる。

我国は防衛技術の海外展開が難しい環境にあったため、海外への防衛技術の情報発信が極端に少ない。しかしながら、防衛関連技術の海外展開には我国からの情報発信が不可欠であり、このための機会を増やすことが必要である。MASTは当該分野における情報発信の機会として最適であり、特に我国で開催される大会では海外への移動が不要となり、経費や要員の所要期間等を大幅に削減でき、相手方からの信頼を得るために必要となる能力の高い技術者等の投入が容易となる。

MAST Asia 2019では前回を超える多くの外国政府、企業等から高官が参加すると予想されており、新しい事業をめざす種々のコラボレーション等の活動が可能である。外国政府、企業からはこのような面に対する関心も伝えられており、そのためのトリガーとしても有用である。

12. 会議構成

(ア) テーマ: 「インド太平洋の安定と防衛装備技術」

- ① 海洋の安定—海軍戦略と技術開発
- ② 航空戦力の開発と運用
- ③ 新しいドメインにおける技術開発
- ④ 防衛装備・技術協力と技術開発

(イ) 会議の日程: 主要プログラム (予定)

日程	シンポジウム (テーマ)
6月17日 (月)	Opening Remarks
	Keynote Session 1 “Ensuring Maritime Security in the Indo- Asia-Pacific region -Naval Strategy and Technology Development”
	Keynote Session 2 “Development and Operation for Air Power”
	Oral Sessions
	Exhibition
6月18日 (火)	Plenary Session 1 “Technology Development in the New Domain”
	Oral Sessions

	Exhibition
6月19日(水)	Plenary Session 2 “Technology Development and Technical Cooperation for Defense Equipment”
	Oral Sessions
	Exhibition
	Press Conference (tentative)

注)・シンポジウム、スピーチのコーディネーターは、MAST Asia 2019 大会議長等が行う。

- ・シンポジウムの各セッションには欧州、米国、アジア太平洋及び日本の各地域
- ・国から各1名の講演を行い、ディスカッションを実施する。
- ・親善イベント（Annual Party、VIP Dinner等）やOptional Tourを検討中。

(ウ) 会議使用言語

英語（基調講演及びシンポジウムは同時通訳付きとする予定）

(エ) 会議プロシーディング

印刷物またはCD/Rにて作成予定。会議参加者全員に配布する。

(オ) 参加予定国

Australia, Cameroon, Canada, Denmark, England, Finland, France, Georgia, Germany, Gambia, Greece, India, Indonesia, Israel, Italy, Japan, Jordan, Kazakhstan, Kenya, Kuwait, Malaysia, Netherlands, Norway, Pakistan, Philippines, Poland, Portugal, Qatar, Russia, Saudi Arabia, Scotland, Singapore, South Africa, South Korea, Spain, Sri Lanka, Sweden, Switzerland, Taiwan, Thailand, Tunisia, Turkey, UAE, United States, Vietnam, Wales. (以上46カ国)

(カ) 会議運用体制

MAST Asia 2019における会議運用体制は別紙1に示す通りである。ここで、TCC会議はMASTにおける最高議決機関であり、世界各国(12カ国)から選抜された委員による協議で大会の実施可否、実施内容、論文等の募集、採否、担当委員等の決定を行う。

大会議長は大会ごとに選出され、TCCやMAST Communications Ltd等の支援を得て、大会の計画、準備、実施を統括する。

MAST Communications LtdはTCC会議で決定された方針等に基づき、大会議長の指導に沿って大会を準備し、開催する。

Japan Defense KKはMAST Communications Ltdの日本子会社であり、MAST Asia 2019実行委員会の指示等に基づき日本におけるMAST Asia 2019開催を推進する。

MAST Asia 2019運営事務局は大会議長の指針に基づき、大会開催に必要な作業を計画、管理、推進する。

(キ) 会議主催者代表

MAST Asia 2019 実行委員会 実行委員長 森本 敏
Japan Defense KK CEO Warren Edge

(ク) 本大会についての連絡先

MAST Asia 2019 運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地

TEL : 03-3263-8695 / FAX : 03-3263-8693

E-mail : mastasia@secretariat.ne.jp

機器・商品展示 募集要項

1. 会期(予定) :
【展示搬入・設営予定日】 2019年6月16日(日)
【展示実施予定日】 2019年6月17日(月)～19日(水)
【展示搬出・撤去予定日】 2019年6月19日(水)夕方
2. 会場：幕張メッセ:7+8ホール
3. 出展資格：MAST Asia 2019の趣旨をご理解いただける防衛関連の機器・システム・サービスなどを製造 又は取り扱う企業・団体
4. (1) 小間料金：
基礎小間 (1小間=9㎡) 763,200円(税抜) *1㎡あたり 84,800円

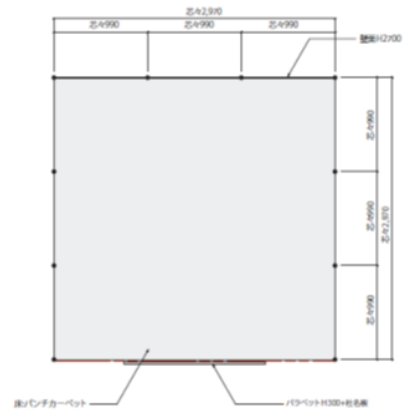
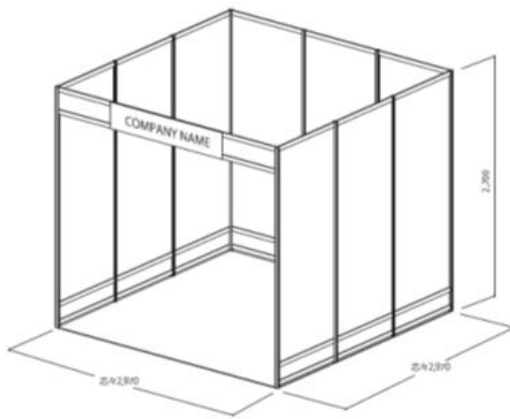
<出展料に含まれるもの・小間仕様> (予定)

- ・カーペット
- ・パネル：W2,980mm×H2,700mm
- ・社名版：W900mm×H200mm (背景無地、黒文字、統一書体)

※ 社名板にロゴ掲載をご希望の場合は別料金となります。

※ 電源工事、電気代、清掃費、ゴミ処理費用は別料金となります。

※ 上記以外のリース備品につきましてはお申込受付後にご案内させていただきます。



(2) 小間料金：

スペース小間 82,500円/㎡(税抜) *4小間以上のお申込みより受付可

5. 申込方法：出展申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにて運営事務局宛にお送りください。

6. 申込締切：2019年3月29日（金）

※予定小間数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

※展示物等が本展示会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

7. 小間の割当て：

(1) 小間の割当て等は出展物の種類、小間数・小間構成・実演の有無などを考慮し、申込締切後に主催者が決定し、各出展者へ通知いたします。出展者はこの割当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。

(2) 出展者が主催者の承諾なく、小間の全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください。

8. 出展の取り消し：

(1) 申込書提出後の取消しは、原則として受けかねます。ただし、やむを得ない理由で出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。出展を取り消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

2019年4月1日（月）以降 出展料全額

(2) やむを得ない事情により、会期および会場を変更する場合があります。

この変更を理由として出展申し込みを取り消すことはできません。

またこれによって生じた損害は補償いたしません。

9. その他：

・各出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について主催者は補償を含めた一切の責任をおいかねますので、ご了承ください。また、出展社の行為により事故が発生した場合は、当該出展社の責任において解決するものとし、主催者はこれに対して一切の責任を負いません。

・ご協賛いただきました出展料につきまして、各社が公表することについて了承いたします。

10. お問い合わせ先：

MAST Asia 2019 運営事務局（担当：船橋）

〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地

TEL：03-3263-8695 / FAX：03-3263-8693

E-mail：mastasia@secretariat.ne.jp

機器・商品展示 申込書

下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、
事務局までメールもしくはFAXにてお送りください。
(申込締切：2019年3月29日(金))

MAST Asia 2019 運営事務局 (担当：船橋)
〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地
TEL：03-3263-8695 / FAX：03-3263-8693 / E-mail: mastasia@secretariat.ne.jp

項目	主な展示内容	小間数 m ² 数	合計金額
機器・商品展示			¥

お申込日	年 月 日 ()		
貴社名 (日本語)			
貴社名 (英語)	<small>※こちらの表記をプログラム抄録集・HP等に掲載させていただきます。</small>		
ご住所	〒		
ご担当者		お役職	
部署名			
TEL		FAX	
E-mail			